

## 楽しかったよ!! ありがとう! ED 松浦信子

E.Dをする人には、ホストを免除する。其れを固く信じて固く信じて、アニー（ヌメアクラブE.D）とのEメール交歓をしてきました。彼女は英語が上手で、私が辞書を片手に2日も3日もかかって、原稿を作って送信すると、すぐに返事を書いてくれます。でも役員会は2ヶ月に1回なので、其れまで待ってくださいという、約束を守ってくれます。その間は、私も気が休まるのですが、役員会で決まったことを連絡すると、すぐ会合を開いて対応するなど、まとまりのクラブだなーとの印象でした。でも英語が話せない人がいることで、少し不安はありましたが、来てみると題名のとおり楽しいクラブで、私も意に反したホームステイでしたが、目いっぱい楽しませてもらいました。アニーもジルハドも楽しく、お行儀のよい人で、帰った後、キッチンとたたまれた蒲団や窓を開け放った部屋を見ながら、少し淋しくなりました。

ヌメアの人たちは宮城クラブの対応、プランなど、とてもよくて楽しかった。

「来年は是非ヌメアに来てください」と言って帰って行きました。来年はできるだけ多くの方にヌメアに行っていたきたいと思います。

以上の他、E.Dさんは勿論のこと、デイホスト、宴会部長の鶴戸さんはじめ、いろいろお手伝い頂いた方、会長さん、多忙にかかわらず御出席いただいた、鈴木繁雄様、愛知絢子様はじめ会員の方々、本当に多くの方々にご協力いただき有難うございました。



## ヌメア・アンバサダーを受け入れて ED 鈴木淳子



今年のアンバサダーは英語が通じないとの情報が入り滞在中は言葉の上で不自由があっても、充分楽しんで頂こう、またホストの負担を出来るだけ少なくしなければ、と考えました。

このような理由で、ほぼ毎日団体で行動する計画を立てました。もちろん自由参加と言う事で。その結果、アンバサダーと一緒にいる時間が長くなり喜んで参加して下さり、ホストも言葉が通じない不自由さから開放されました。

市内見物、市長訪問から始まり、ウエルカムパーティ、日本文化体験、秋保方面、松島方面、日本庭園見学、純日本家屋での手作りパーティと、沢山の日程をくみました。団体行動が多いお蔭で、お仕

事を持っている方は、いつも通りの生活が出来たようでした。昼食夕食をともにする回数も多くホストの金銭的負担も軽減出来たのではないのでしょうか。何よりもうれしいことは言葉が通じなかったアンバサダーも会話が出来たアンバサダーも滞在を心から楽しんで、思い出一杯バッグに詰めて帰国されたことです。

会報  
号外

2010年7月発行

# かいほう

## The Friendship Force of Miyagi

発行者

会長 広瀬喜美子

仙台市青葉区花壇  
5番36号  
フレール花壇201号

### ご挨拶

会長 広瀬 喜美子

号外”かいほう”をお届けします。

FF活動の大きな柱は受け入れと渡航にあります。今までは年度末に会報を発行し、纏めて活動報告をしてきました。しかし新しい試みとして号外”かいほう”を発行し、今回ニューカレドニア受け入れの準備で、家族の募集から接待の企画等々ご苦労の多かったEDさんの感想を纏めて報告にかえます。最後にニューカレドニア受け入れに関わってくださった下記の方々に心から感謝申し上げます。

ホストファミリー（敬称略 順不同）

鶴戸清子 松浦信子  
長栄成子 五嶋由紀子  
佐藤小百合 鈴木淳子  
関井さい子 濱田弥栄子

E.D

鈴木淳子 岩井絢子  
松浦信子

デイホスト

愛知絢子 高松優子  
佐藤孝子 森房雅子  
諏訪ナオミ 幸田秀子  
高橋鉄弥 庄司英文



## ニューカレドニアの受け入れに接して ED 岩井絢子

10月なら今回もホストをお引き受けしても良いかな、と思いきや、受け入れは6月という。EDの意味も分からず、初め単にお声が掛かったのかな、という感じで時間の許す限り、ヌメアアンバサダー接遇の打ち合わせに参加した。が、程なく、松浦さんや淳子さんと同じ立場なのだと認識しました。ところがパーティで歌ったり踊ったりする、フレンドリーで明るく楽しいヌメアの方々に触れ、何となくFFの一員っぽくなって、精一杯の交流を楽しみました。ホストとアンバサダーの組み合わせも中々飲み込めず名前と顔も一致しないままに、ヌメアの皆さんとお別れとなったが、この会は、大変でもホストしてこそ本当のFFたる活動ができるのかな。でも英語が話せないし、痛し痒し。またの機会、更なる挑戦をしてみたいと思った今回でした。

ED 岩井絢子